



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落合 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部 本部長 (氏名) 矢野 和彦 (TEL) 0466-87-1231
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	25,996	△10.0	122	△83.0	373	△56.8	106	17.5
2020年3月期	28,899	△4.3	716	△50.2	863	△45.9	90	△91.9

(注) 包括利益 2021年3月期 1,079百万円 (－%) 2020年3月期 △444百万円 (－%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円	銭	%	%	%
2021年3月期	7.40	—	—	0.5	1.2	0.5
2020年3月期	6.30	—	—	0.4	2.8	2.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 — 百万円 2020年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	31,399	23,285	68.6	1,497.63
2020年3月期	29,720	22,357	69.7	1,440.27

(参考) 自己資本 2021年3月期 21,547百万円 2020年3月期 20,722百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,181	△1,287	△368	7,997
2020年3月期	1,234	△1,776	△236	8,412

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		7.50		7.50	15.00	215	238.1	1.0
2021年3月期		0.00		7.50	7.50	107	101.4	0.5
2022年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00		57.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	—	500	—	600	—	400	—	27.80

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（一）、除外 一社（一）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年3月期	14,400,000株	2020年3月期	14,400,000株
2021年3月期	12,083株	2020年3月期	12,083株
2021年3月期	14,387,917株	2020年3月期	14,387,922株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	20,681	△13.7	△579	-	△293	-	△324	-
2020年3月期	23,965	△9.0	△93	-	75	△92.8	△361	-

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期	△22.57	-	-	-
2020年3月期	△25.10	-	-	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
2021年3月期	21,762	14,744	14,744	14,928	67.8	1,024.78		
2020年3月期	20,989	14,928	14,928	14,928	71.1	1,037.58		

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,744百万円 2020年3月期 14,928百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(表示方法の変更)	14
(連結損益計算書関係)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	16
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	17
(セグメント情報等)	18
(1株当たり情報)	22
(重要な後発事象)	22
4. 個別財務諸表及び主な注記	23
(1) 貸借対照表	23
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	26
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	28
(継続企業の前提に関する注記)	28
(表示方法の変更)	28
(重要な後発事象)	28
5. その他	28
役員の異動	28

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）におけるわが国経済は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症の収束時期はいまだ見通せず、非製造業では一部に弱さがみられます。

一方、海外経済は新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響や米中貿易摩擦等の不安定な情勢が続き、依然として不透明な状況にある一方で、一部の地域では持ち直しの動きがみられます。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック市場及び産業・建設機械市場におきましては、新型コロナウイルス感染症による景気後退期から、日本では経済活動の再開により第3四半期以降、緩やかな回復堅調が続き、中国では政府によるインフラ投資等の景気対策により需要は堅調に推移しております。アジア地域のタイでは持ち直しの動きがみられますが、インドネシアでは依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、中国・日本を中心に第3四半期以降に販売の回復はありましたが、上期における需要減少に伴う各国での生産調整による減産等の影響により、前年度に比べ減少となりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は、259億96百万円（前年度比10.0%減）となりました。

利益面におきましては、売上の回復、原価低減活動により改善しているものの、上期における売上減少による限界利益の減少、藤沢工場における中・長期的な設備新鋭化に係る費用等により、営業利益は1億22百万円（前年度比83.0%減）、経常利益は3億73百万円（前年度比56.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1億6百万円（前年度比は17.5%増）となりました。

a. 日本

・売上高（セグメント間の内部売上高を含む）	211億18百万円	（前期比 13.8%減）
・セグメント損失	4億16百万円	（前期はセグメント利益 1億3百万円）

b. 中国

・売上高（セグメント間の内部売上高を含む）	59億75百万円	（前期比 4.8%増）
・セグメント利益	4億68百万円	（前期比 25.1%増）

c. アジア

・売上高（セグメント間の内部売上高を含む）	16億42百万円	（前期比 19.7%減）
・セグメント利益	60百万円	（前期比 69.7%減）

次期の見通し

次期連結業績予想につきましては以下の通りです。

（日本セグメント）

トラック市場においては国内需要、海外輸出需要ともに2020年度下期以降の回復傾向が緩やかながらも継続すると予測しております。また、建設機械市場も徐々に回復期に入りつつあると想定しております。

（中国セグメント）

中国市場においては昨年度より需要が回復し、トラック・建機ともに堅調な受注を見込むとともに、乗用車関連部品の輸出等によりセグメント売上高は堅調に推移すると考えております。

（アジアセグメント）

インドネシアは依然として新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いているもののトラック市場、建設機械市場は共に緩やかな回復傾向になると想定しております。

また、タイのトラック市場、乗用車市場は次第に回復基調が見えつつあり、セグメント売上高は増加と予測しております。

一方で、新型コロナウイルス感染症拡大懸念に加え、世界的な半導体不足が当社事業へ影響を与える可能性があると考えており、このような状況の下、当社におきましては足元の状況を注視しながら従来から進めておりますコスト削減を優先課題として実行し、さらには将来の販売拡大に向けた開発・研究について不断に行っていくことといたします。

(2) 財政状態に関する分析

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、313億99百万円と前連結会計年度末に比べ16億79百万円の増加となりました。

また、流動資産は214億39百万円と前連結会計年度末に比べ7億86百万円の増加となり、固定資産も99億60百万円と前連結会計年度末に比べ8億92百万円の増加となりました。

流動資産増加は主として、預け金が5億20百万円減少したものの受取手形及び売掛金が9億51百万円、現金及び預金が2億36百万円、原材料及び貯蔵品が2億円増加したこと等によるものです。

固定資産増加は主として、有形固定資産が5億72百万円、投資有価証券が3億71百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、81億13百万円と前連結会計年度末に比べ7億51百万円の増加となりました。

また、流動負債は77億84百万円と前連結会計年度末に比べ12億43百万円の増加となり、固定負債は3億28百万円と前連結会計年度末に比べ4億91百万円の減少となりました。

流動負債増加は主として、支払手形及び買掛金が6億58百万円、電子記録債務が2億30百万円、未払費用が1億71百万円増加したこと等によるものです。

固定負債減少は主として、退職給付債務に係る負債が4億55百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、232億85百万円と前連結会計年度末に比べ9億27百万円の増加となりました。

純資産増加は主として、退職給付に係る調整累計額が4億36百万円、その他有価証券評価差額金が2億48百万円、為替換算調整勘定が1億42百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億15百万円減少し、79億97百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、11億81百万円（前期比4.3%減）となりました。これは主に売上債権の増加9億31百万円、減価償却費10億32百万円、仕入債務の増加8億78百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、12億87百万円（前期比27.5%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出11億59百万円、定期預金の預入による支出1億17百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億68百万円（前期比55.8%増）となりました。これは主にリース債務の返済による支出2億16百万円、配当金の支払1億7百万円、非支配株主への配当金の支払44百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	69.0%	69.7%	68.6%
時価ベースの自己資本比率	41.1%	26.4%	27.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.0	0.1	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,090.88	105.79	107.30

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益処分の考え方については、企業体質の強化や将来の事業展開に備えるため内部留保の充実等を勘案しつつ、株主に対する安定的な配当を継続することを基本としています。

当期の期末配当につきましては、上記の基本方針及び2021年3月期の業績等を総合的に勘案し、1株当たり7円50銭を予定しております。これにより、年間配当金は1株当たり7円50銭になります。

次期（2022年3月期）の配当金につきましては、1株当たり16円（うち中間配当金8円）を予定しております。

なお、内部留保につきましては、従来通り今後の事業展開を見据えた開発、技術、生産体制を強化するために有効な投資をしてまいりたいと考えております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,193,625	5,430,048
受取手形及び売掛金	7,217,262	8,169,184
商品及び製品	759,949	688,736
仕掛品	365,746	321,737
原材料及び貯蔵品	1,357,330	1,557,689
未収還付法人税等	100,442	33,646
預け金	5,316,876	4,796,113
その他	341,356	442,080
流動資産合計	20,652,588	21,439,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,370,545	5,685,003
減価償却累計額	△3,121,262	△3,225,800
建物及び構築物 (純額)	2,249,283	2,459,203
機械装置及び運搬具	14,805,623	15,258,348
減価償却累計額	△11,304,372	△11,780,451
機械装置及び運搬具 (純額)	3,501,250	3,477,897
工具、器具及び備品	6,730,292	6,844,510
減価償却累計額	△5,984,218	△5,880,177
工具、器具及び備品 (純額)	746,074	964,333
土地	1,106,558	1,106,558
建設仮勘定	440,882	608,081
有形固定資産合計	8,044,050	8,616,074
無形固定資産	344,687	308,762
投資その他の資産		
投資有価証券	554,982	926,116
繰延税金資産	46,129	43,793
その他	77,753	65,440
投資その他の資産合計	678,865	1,035,350
固定資産合計	9,067,603	9,960,186
資産合計	29,720,192	31,399,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,500,958	3,159,830
電子記録債務	2,227,084	2,457,126
未払費用	933,449	1,104,732
未払法人税等	144,725	85,464
製品保証引当金	32,518	26,945
営業外電子記録債務	162,058	253,314
設備関係未払金	385,542	516,273
その他	155,193	181,010
流動負債合計	6,541,531	7,784,697
固定負債		
退職給付に係る負債	523,556	68,243
繰延税金負債	22,946	82,666
その他	274,162	178,072
固定負債合計	820,665	328,983
負債合計	7,362,197	8,113,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	18,701,616	18,700,109
自己株式	△4,587	△4,587
株主資本合計	20,792,929	20,791,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,919	372,429
為替換算調整勘定	△112,126	29,926
退職給付に係る調整累計額	△82,220	354,004
その他の包括利益累計額合計	△70,427	756,359
非支配株主持分	1,635,493	1,737,960
純資産合計	22,357,995	23,285,743
負債純資産合計	29,720,192	31,399,423

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	28,899,384	25,996,144
売上原価	※1 25,448,353	※1 23,431,039
売上総利益	3,451,031	2,565,105
販売費及び一般管理費	※2,※7 2,734,337	※2,※7 2,443,040
営業利益	716,693	122,064
営業外収益		
受取利息	110,596	105,995
受取配当金	28,726	22,928
受取賃貸料	2,282	2,215
受取手数料	10,186	9,061
雇用調整助成金	-	92,389
受取保険金	-	18,045
その他	16,899	17,852
営業外収益合計	168,690	268,486
営業外費用		
支払利息	11,667	11,008
為替差損	9,329	2,709
障害者雇用納付金	-	550
車両紹介制度奨励金	445	278
その他	603	2,759
営業外費用合計	22,045	17,304
経常利益	863,339	373,246
特別利益		
固定資産売却益	※3 99	※3 161
特別利益合計	99	161
特別損失		
固定資産売却損	※4 133	-
固定資産除却損	※5 178,972	※5 7,540
減損損失	※6 51,100	※6 78,177
特別損失合計	230,206	85,717
税金等調整前当期純利益	633,233	287,690
法人税、住民税及び事業税	182,342	118,490
法人税等調整額	209,066	△43,886
法人税等合計	391,409	74,604
当期純利益	241,824	213,086
非支配株主に帰属する当期純利益	151,230	106,683
親会社株主に帰属する当期純利益	90,593	106,402

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	241,824	213,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△353,564	248,509
為替換算調整勘定	△289,674	182,034
退職給付に係る調整額	△42,840	436,151
その他の包括利益合計	△686,079	866,695
包括利益	△444,255	1,079,782
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△532,525	933,116
非支配株主に係る包括利益	88,270	146,665

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,317,600	778,300	18,798,065	△4,566	20,889,399
当期変動額					
剰余金の配当			△187,043		△187,043
親会社株主に帰属する当期純利益			90,593		90,593
自己株式の取得				△20	△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△96,449	△20	△96,469
当期末残高	1,317,600	778,300	18,701,616	△4,587	20,792,929

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	477,484	114,587	△39,384	552,688	1,592,203	23,034,291
当期変動額						
剰余金の配当						△187,043
親会社株主に帰属する当期純利益						90,593
自己株式の取得						△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△353,564	△226,714	△42,836	△623,116	43,289	△579,826
当期変動額合計	△353,564	△226,714	△42,836	△623,116	43,289	△676,296
当期末残高	123,919	△112,126	△82,220	△70,427	1,635,493	22,357,995

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,317,600	778,300	18,701,616	△4,587	20,792,929
当期変動額					
剰余金の配当			△107,909		△107,909
親会社株主に帰属する当期純利益			106,402		106,402
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	△1,506	-	△1,506
当期末残高	1,317,600	778,300	18,700,109	△4,587	20,791,422

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	123,919	△112,126	△82,220	△70,427	1,635,493	22,357,995
当期変動額						
剰余金の配当						△107,909
親会社株主に帰属する当期純利益						106,402
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	248,509	142,052	436,225	826,787	102,467	929,254
当期変動額合計	248,509	142,052	436,225	826,787	102,467	927,748
当期末残高	372,429	29,926	354,004	756,359	1,737,960	23,285,743

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	633,233	287,690
減価償却費	1,016,290	1,032,348
減損損失	51,100	78,177
引当金の増減額 (△は減少)	△729	△5,573
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20,744	△13,589
受取利息及び受取配当金	△139,322	△128,923
支払利息	11,667	11,008
為替差損益 (△は益)	△7,634	6,853
固定資産除却損	178,972	7,540
売上債権の増減額 (△は増加)	1,036,269	△931,677
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△389,287	△66,606
販売用プレス金型の増減額 (△は増加)	△18,378	1,248
仕入債務の増減額 (△は減少)	△639,508	878,808
未払費用の増減額 (△は減少)	△122,982	167,904
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,490	18,994
その他	△128,634	△93,651
小計	1,452,821	1,250,553
利息及び配当金の受取額	139,322	120,164
利息の支払額	△11,667	△11,008
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△346,177	△178,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,234,299	1,181,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△109,600	△117,220
定期預金の払戻による収入	23,100	43,800
有形固定資産の取得による支出	△1,414,173	△1,159,642
有形固定資産の売却による収入	3,253	803
無形固定資産の取得による支出	△251,442	△39,798
投資有価証券の取得による支出	△24,222	△21,838
その他	△3,281	6,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,776,365	△1,287,700
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△187,043	△107,909
非支配株主への配当金の支払額	△44,977	△44,124
リース債務の返済による支出	△4,604	△216,644
その他	△20	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236,645	△368,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	△102,581	60,068
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△881,294	△415,173
現金及び現金同等物の期首残高	9,293,587	8,412,293
現金及び現金同等物の期末残高	※ 8,412,293	※ 7,997,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

- 1 連結の範囲に関する事項
子会社はすべて連結しており、当該連結子会社は、(株)トーシンテクノ、重慶東京散熱器有限公司、無錫塔爾基熱交換器科技有限公司、PT. TOKYO RADIATOR SELAMAT SEMPURNA、TR Asia CO.,LTD.の5社であります。
- 2 持分法の適用に関する事項
持分法適用関連会社 1社
- 3 連結子会社の事業年度等に関する事項
連結子会社のうち重慶東京散熱器有限公司、無錫塔爾基熱交換器科技有限公司及びTR Asia CO.,LTD.の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、12月31日現在の財務諸表を使用しており、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。その他の連結子会社の決算日は、連結会計年度の末日と一致しております。
- 4 会計方針に関する事項
 - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券
その他有価証券
時価のあるもの
連結決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております。）
時価のないもの
総平均法による原価法
 - ② たな卸資産
商品及び製品、仕掛品、原材料
主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）
貯蔵品
最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）
 - (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産（リース資産を除く）
定額法を採用しております。
また、有形固定資産の残存価額については、実質価額（備忘価額1円）まで減価償却を行っております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物	7～60年
機械装置及び運搬具	4～12年
工具、器具及び備品	2～20年
 - ② 無形固定資産（リース資産を除く）
定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。
 - (3) 重要な引当金の計上基準
 - ① 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - ② 製品保証引当金
製品のクレーム費用の支出に備えるため、過去の実績を基礎としたクレーム費用発生見積額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

③ 未認識数理計算上の差異の会計処理方法

未認識数理計算上の差異については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。

(5) 重要な外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により、収益及び費用は、期中平均相場により、円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「リース債務の返済による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△4,625千円は、「リース債務の返済による支出」△4,604千円、「その他」△20千円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損(△は戻入益)(前連結会計年度に計上した簿価切下額の戻し入れ額を相殺した額)が下記内訳に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上原価	26,637千円	60,807千円

※2 販売費及び一般管理費

販売費に属する費用と一般管理費に属する費用の主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
発送費	414,248千円	366,935千円
従業員給与手当	742,334千円	674,658千円
退職給付費用	14,501千円	15,435千円
製品保証引当金繰入額(△は戻入額)	1,272千円	△5,573千円
貸倒引当金繰入額(△は戻入額)	△2,001千円	-千円

※3 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
機械装置及び運搬具	99千円	161千円
計	99千円	161千円

※4 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
工具、器具及び備品	133千円	-千円
計	133千円	-千円

※5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
建物及び構築物	3,337千円	2,033千円
機械装置及び運搬具	29,767千円	1,762千円
工具、器具及び備品	12,537千円	3,745千円
無形固定資産	762千円	-千円
設備撤去費用	132,567千円	-千円
計	178,972千円	7,540千円

※6 減損損失

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当連結会計年度において、以下の資産について減損損失を計上しております。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
東京ラジエーター製造(株) 神奈川県藤沢市	生産設備等	建物及び構築物	862千円
		機械装置及び運搬具	46,004千円
		工具、器具及び備品	1,194千円
		小計	48,062千円

当社グループは、原則として事業会社毎を1つの資産グループとしてグルーピングしております。但し、遊休資産及び処分予定資産については、個別資産毎にグルーピングを行っております。

なお、上記内訳には2020年4月28日に「特別損失（除却・減損損失、設備除去費用）の計上及び連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」で公表した減損損失が機械装置及び運搬具に34,336千円含まれております。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
重慶東京散熱器有限公司 中華人民共和国重慶市	生産設備	機械装置及び運搬具	3,038千円
		小計	3,038千円

生産停止した製品に係る当該設備について、今後の使用見込みがなくなり今後の回収可能価額が帳簿価額を下回ることとなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当連結会計年度において、以下の資産について減損損失を計上しております。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
東京ラジエーター製造(株) 神奈川県藤沢市	生産設備等	機械装置及び運搬具	74,742千円
		工具、器具及び備品	2,383千円
		小計	77,125千円

当社グループは、原則として事業会社毎を1つの資産グループとしてグルーピングしております。但し、遊休資産及び処分予定資産については、個別資産毎にグルーピングを行っております。

場所及び会社	用途	種類	減損損失
重慶東京散熱器有限公司 中華人民共和国重慶市	生産設備	機械装置及び運搬具	1,051千円
		小計	1,051千円

生産停止した製品に係る当該設備について、今後の使用見込みがなくなり今後の回収可能価額が帳簿価額を下回ることとなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

※7 一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
研究開発費	208,110千円	181,361千円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	14,400,000	—	—	14,400,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	12,062	21	—	12,083

(変動事由の概要)

単元未満株式の買取りによる増加 21株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	79,133	5.50	2019年3月31日	2019年6月28日
2019年11月8日 取締役会	普通株式	107,909	7.50	2019年9月30日	2019年12月6日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	107,909	利益剰余金	7.50	2020年3月31日	2020年6月26日

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式（株）	14,400,000	—	—	14,400,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式（株）	12,083	—	—	12,083

（変動事由の概要）

該当事項はありません。

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	107,909	7.50	2020年3月31日	2020年6月26日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	107,909	利益剰余金	7.50	2021年3月31日	2021年6月28日

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	5,193,625千円	5,430,048千円
預金期間が3か月超の定期預金	△2,098,208千円	△2,229,041千円
預け金	5,316,876千円	4,796,113千円
現金及び現金同等物	8,412,293千円	7,997,119千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、取り扱う製品の市場から最適な生産拠点を決め、地域ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア (注) 3	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,646,458	4,207,842	2,045,083	28,899,384	—	28,899,384
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,854,772	1,493,714	815	3,349,302	(3,349,302)	—
計	24,501,231	5,701,557	2,045,898	32,248,687	(3,349,302)	28,899,384
セグメント利益	103,661	374,133	200,770	678,566	38,127	716,693
セグメント資産	22,022,341	8,276,223	1,600,755	31,899,320	(2,179,128)	29,720,192
その他の項目						
減価償却費	601,201	336,584	101,635	1,039,421	(23,067)	1,016,354
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,213,838	482,510	182,253	1,878,602	—	1,878,602

(注) 1. セグメント利益及びセグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・・・インドネシア共和国、タイ王国

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア (注) 3	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,744,105	4,610,708	1,641,330	25,996,144	-	25,996,144
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,374,238	1,364,976	1,472	2,740,687	(2,740,687)	-
計	21,118,344	5,975,684	1,642,802	28,736,832	(2,740,687)	25,996,144
セグメント利益又は損失 (△)	△416,317	468,190	60,885	112,758	9,306	122,064
セグメント資産	22,868,624	8,933,160	1,752,453	33,554,238	(2,154,814)	31,399,423
その他の項目						
減価償却費	632,360	345,740	68,823	1,046,924	(14,575)	1,032,348
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,163,607	477,299	88,621	1,729,528	-	1,729,528

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)及びセグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・インドネシア共和国、タイ王国

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	熱交換器	車体部品	合計
外部顧客への売上高	20,466,675	8,432,708	28,899,384

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
22,296,606	4,170,351	2,432,427	28,899,384

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	アジア	合計
6,126,818	1,651,254	265,977	8,044,050

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
いすゞ自動車株式会社	14,753,603	日本

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	熱交換器	車体部品	合計
外部顧客への売上高	19,166,853	6,829,290	25,996,144

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
19,468,021	4,584,397	1,943,725	25,996,144

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	アジア	合計
6,535,898	1,796,870	283,305	8,616,074

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
いすゞ自動車株式会社	13,126,650	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	日本	中国	アジア	全社・消去	合計額
減損損失	48,062	3,038	-	-	51,100

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：千円)

	日本	中国	アジア	全社・消去	合計額
減損損失	77,125	1,051	-	-	78,177

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,440.27円	1,497.63円
1株当たり当期純利益	6.30円	7.40円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	90,593	106,402
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	90,593	106,402
普通株式の期中平均株式数 (株)	14,387,922	14,387,917
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	22,357,995	23,285,743
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	1,635,493	1,737,960
(うち非支配株主持分) (千円)	(1,635,493)	(1,737,960)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	20,722,501	21,547,782
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	14,387,917	14,387,917

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,612	7,153
受取手形	391,187	647,982
売掛金	5,311,870	5,641,339
商品及び製品	380,070	314,008
仕掛品	236,013	197,391
原材料及び貯蔵品	609,411	706,704
前払費用	28,014	25,369
未収入金	188,468	323,140
未収還付法人税等	100,442	33,646
預け金	5,316,876	4,796,113
その他	73,034	11,930
流動資産合計	12,647,003	12,704,778
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,769,132	1,995,213
構築物	146,660	174,611
機械及び装置	2,294,790	2,243,210
車両運搬具	52,309	48,737
工具、器具及び備品	369,096	439,549
土地	1,106,558	1,106,558
建設仮勘定	364,841	507,535
有形固定資産合計	6,103,390	6,515,416
無形固定資産		
ソフトウェア	259,777	229,510
電信電話専用施設利用権	0	0
その他	1,702	1,702
無形固定資産合計	261,480	231,213
投資その他の資産		
投資有価証券	554,982	926,116
関係会社株式	474,670	474,670
関係会社出資金	790,322	790,322
長期前払費用	3,608	-
繰延税金資産	101,969	67,874
その他	51,836	51,816
投資その他の資産合計	1,977,389	2,310,801
固定資産合計	8,342,260	9,057,431
資産合計	20,989,263	21,762,209

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	2,227,084	2,457,126
買掛金	1,859,659	2,303,186
未払費用	784,618	923,841
未払法人税等	1,145	9,618
預り金	25,158	25,734
製品保証引当金	32,518	26,945
営業外電子記録債務	162,058	253,314
設備関係未払金	374,117	495,797
その他	56,514	84,429
流動負債合計	5,522,875	6,579,993
固定負債		
退職給付引当金	427,332	411,707
その他	110,485	26,075
固定負債合計	537,817	437,783
負債合計	6,060,693	7,017,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金		
資本準備金	778,300	778,300
資本剰余金合計	778,300	778,300
利益剰余金		
利益準備金	135,000	135,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	12,578,337	12,145,690
利益剰余金合計	12,713,337	12,280,690
自己株式	△4,587	△4,587
株主資本合計	14,804,650	14,372,003
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	123,919	372,429
評価・換算差額等合計	123,919	372,429
純資産合計	14,928,570	14,744,433
負債純資産合計	20,989,263	21,762,209

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	23,965,317	20,681,180
売上原価	22,257,436	19,615,849
売上総利益	1,707,880	1,065,330
販売費及び一般管理費	1,801,166	1,645,098
営業利益又は営業損失(△)	△93,285	△579,768
営業外収益		
受取利息	18,676	15,845
受取配当金	145,765	145,019
為替差益	-	56
受取賃貸料	4,790	4,723
受取手数料	9,335	8,644
雇用調整助成金	-	92,389
受取保険金	-	18,045
その他	1,234	3,633
営業外収益合計	179,801	288,356
営業外費用		
支払利息	444	802
為替差損	9,959	-
車両紹介制度奨励金	445	278
障害者雇用納付金	-	550
その他	107	9
営業外費用合計	10,956	1,639
経常利益	75,559	△293,051
特別利益		
固定資産売却益	99	-
特別利益合計	99	-
特別損失		
固定資産除却損	176,836	7,465
減損損失	48,062	77,125
特別損失合計	224,898	84,591
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△149,239	△377,643
法人税、住民税及び事業税	15,687	13,786
法人税等調整額	196,150	△66,691
法人税等合計	211,838	△52,905
当期純利益又は当期純損失(△)	△361,077	△324,737

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	13,126,458	13,261,458	△4,566	15,352,792
当期変動額								
剰余金の配当					△187,043	△187,043		△187,043
当期純損失 (△)					△361,077	△361,077		△361,077
自己株式の取得							△20	△20
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△548,120	△548,120	△20	△548,141
当期末残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	12,578,337	12,713,337	△4,587	14,804,650

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	477,484	477,484	15,830,276
当期変動額			
剰余金の配当			△187,043
当期純損失 (△)			△361,077
自己株式の取得			△20
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△353,564	△353,564	△353,564
当期変動額合計	△353,564	△353,564	△901,705
当期末残高	123,919	123,919	14,928,570

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	12,578,337	12,713,337	△4,587	14,804,650	
当期変動額									
剰余金の配当					△107,909	△107,909		△107,909	
当期純損失（△）					△324,737	△324,737		△324,737	
自己株式の取得								-	
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	△432,647	△432,647	-	△432,647	
当期末残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	12,145,690	12,280,690	△4,587	14,372,003	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	123,919	123,919	14,928,570
当期変動額			
剰余金の配当			△107,909
当期純損失（△）			△324,737
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	248,509	248,509	248,509
当期変動額合計	248,509	248,509	△184,137
当期末残高	372,429	372,429	14,744,433

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書)

当事業年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「車両紹介制度奨励金」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より、独立掲記することとしました。

この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた552千円は「車両紹介制度奨励金」445千円、「その他」107千円として組み替えております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

役員の変動

①代表者の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

該当事項はありません。